

# 科学館ニュース

みて、ふれて、つくって なっとく!



No. 038

DENZA1環境科学館

検索

(☎0143-22-1058)



## 冬休み 科学館まつり

1月12日(日)~13日(月祝)

10:00~16:00(最終受付15:30)

▲冬休み科学館まつり(2024年)



去年はほうき星と呼ばれる彗星が4年ぶりに観察できました。

皆さんはご覧になりましたか?

さて2025年はどんな天文現象が見られるのでしょうか?

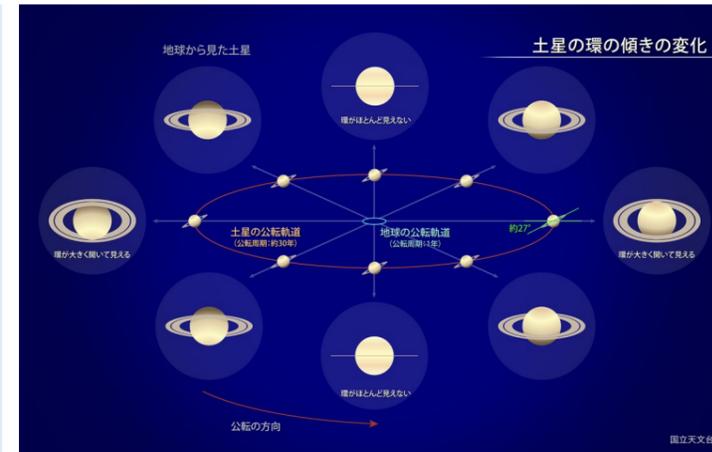
## 2025年の天文現象

### 土星の環の消失とは

環があることで人気の土星。地球から望遠鏡で見る土星の環は、傾きが毎年少しずつ変わっていきます。それは土星が自転軸を26.7度ほど傾けながら太陽のまわりを30年かけて公転するうち、地球からは土星を北から見下ろしたり、南から見上げたりしているためです。

環の傾きが南から北に変わるとき、またはその反対のとき、私たちは約15年ごとに土星の環を真横から見るようになります。

2025年は北から南へ移る年にあたって、限りなく薄い環は、まるでなかったかのように見えなくなってしまいます。今回は3月、5月、11月が観察のチャンスです。



▲土星は自転軸を傾けながら30年かけて公転しており、地球からは15年に一度、薄い環を真横から見るようになります。

### 9月には皆既月食

1月12日には火星が2年2カ月ぶりに地球に接近します。今回は小接近ですが、3月ごろまでは赤く輝く火星が観察しやすくなります。

9月8日には地球の影に入る満月が、赤銅色に見える皆既月食が起きます。食の最大は午前3時12分で、室蘭から見えるのは約3年ぶりです。

三大流星群は、1月のしぶんぎ座流星群と12月のふたご座流星群が好条件で観察できそうです。



### 1月のスポットサイエンス

開催日	プログラム
4日(土)	ショー・バンジーチャイム演奏会
5日(日)	実験 表面張力の不思議
18日(土)	工作 スライム
19日(日)	工作 ビリビリボイスに変身紙コップボイス
25日(土)	ショー・空気のかで空き缶つぶし
26日(日)	実験 静電気の不思議

### ▼1月のちょこっと工作 『カンちゃんドーナツ』

- ・平日: 13:30~15:30
- ・土日祝冬休み: 10:00~11:30、13:30~15:30

※開催時間など詳しくは、当館ホームページをご覧ください。

## 開催イベント

参加料金のお支払いは現金のみとなります。  
※おつりの出ないようご協力をお願いします。

### 環境教室!

#### 01

### リサイクルについて考えよう!

サントリーグループの方が講師となり、クイズやゲームを行いながら、「ボトル to ボトル」について楽しく学べる講座です!

時間 ▶ 13:10~(約30分)  
定員 ▶ 30名  
料金 ▶ 無料

参加者にはプレゼントがあるよ!  
当日10時より入館者対象に整理券を配布(先着順)



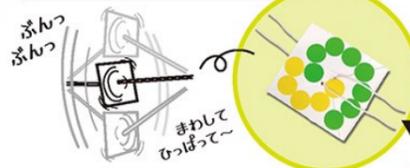
### 実験教室!

#### 02

### ろうそくをつかって実験しよう!

ろうそくを使って光や空気の性質を実験を通して確かめます。分光シートを使ったものづくりでいろいろな光を見てみよう!

時間 ▶ ①11:40 ②13:50 (各約30分)  
定員 ▶ 各回8組 ※1組4名まで  
当日10時より入館者対象に整理券を配布(先着順)  
料金 ▶ 1組500円(工作キット1個付)  
※追加キットが必要な方は1キットにつき500円が必要です。



### 工作!

#### 03

### Aからからへビ B牛乳パックぶんぶんゴマ

Aからからへビ  
リングブルを使って音が鳴るへビのおもちゃを作ります。

時間 ▶ ①10:20 ②14:30 (各約30分)  
定員 ▶ 各回16名 当日10時より入館者対象に整理券を配布(先着順)  
料金 ▶ 200円

B牛乳パックぶんぶんゴマ  
牛乳パックの底をつかって紐で回して遊ぶゴマのおもちゃを作ります。

時間 ▶ ①10:00~12:00 ②13:30~15:00  
定員 ▶ 各回30名  
料金 ▶ 無料 当日会場にて整理券受付時間内で定員に達するまで開催

牛乳パックの底をつくる!

